

せき柱（頸椎・胸椎・腰椎）の傷病の際は必ず提出ください。

支部様式第4号

(A)

せき柱の傷病調書

医療機関の長様

地方公務員災害補償基金千葉県支部長

医学的意見の照会について（依頼）

下記の職員の公務（通勤）災害の補償を行うに当たり、医学的意見が必要ですので、本書のB面にせき柱の傷病について意見等を記入くださるようお願いいたします。

なお、意見書料の請求は、診療費請求書に文書料・室料差額証明書を添付して、請求してください。

被災職員	災害発生年月日		○年○月○日		所属	部局課名・事業所名 学校名・警察署名等	
	氏名	○○ ○○	生年月日	○年○月○日	職名	○○	
	身長	○○○ ・ ○ cm	体重	○○ ・ ○ kg			
災害発生 の 状 況	(概要) (例) ① 徒歩で移動中、スマートフォンを操作しながら自転車を運転した高校生が近づいてきたため、衝突して転倒した。その際、頭を電柱に打ち付け、右手を地面について負傷した。 ② 業務に使用する資材を運搬しようとしたところ、資材を入れた箱が想像していたより重く、体勢を崩した際に腰部に痛みを感じた。						
	(その際の姿勢) (例) ①後頭部を電柱に打ち付けた状態 ②中腰になって地面に置いてあった資材を抱えた状態						
	腰の 部 負 担	取り扱った物		(例) 資材が入った箱		材質	(例) プラスチック
		重量	○ ・ ○ kg	形状	縦 ○ cm ・ 横 ○ cm ・ 高 ○ cm		
療養 状 況	診断名	(せき柱の傷病について記載してください。) ○○○○			医療機関名	○○○○	
	療養期間	○年○月○日～○年○月○日 継続中・治癒・中止			入院・通院の別	入院 通院・(休業中 就業)	
既往 症 歴	診 断 名		療 養 期 間		医 療 機 関 名		
	○○		○年○月○日～○年○月○日		必ずA面（本ページ）を記載してから裏面（B面）の医学的意見書を記載するよう医療機関に依頼してください。 (B面は、A面を参照しながら記載するようになっていないため、A面が記載されていないと、正確な意見書が作成されず、適正な審査ができません。)		
	○○		○年○月○日～○年○月○日				
	○○		○年○月○日～○年○月○日				
上記のとおり相違ありません。 ○年○月○日							
被災職員氏名 ○○ ○○ 課長（所長・校長・署長） 所属長職・氏名 ○○ ○○							

(注) 本書は、せき柱のうち（頸椎・胸椎・腰椎）のけが又は病気の場合に、A面に必要事項を記載し初診日又は翌日に「診療費請求書」及び「文書料・室料差額証明書」を添付して指定医療機関に提出すること。

※A面を記載の上、医療機関に記載を依頼してください。

(B)

医 学 的 意 見 書

氏 名		傷 病 名	(せき柱の傷病について記入してください。)
初 診 日	年 月 日		
初 診 時 の 所 見	(主訴) (他覚的所見)		
の 画 像 所 見 レ ン ト ゲ ン M R I 等	(災害に関係があると考えられる所見) (災害に関係がない(以前から存在した)と考えられる所見)		
検 査 所 見 そ の 他 の			
原 因 本 件 傷 病 の 有 力 な 発 症	((A) に記載の「災害発生の状況」との因果関係) ☐ 有力な発症原因である ☐ 有力な発症原因でない (以下にその理由を記載ください。)		
素 因 や 既 往 症 歴 に つ い て	(素因や既往症の有無) ☐ あり ☐ なし (ありの場合上記傷病と素因・既往病歴との因果関係について御教示ください。)		
(療養状況及び症状の経過)			
本件傷病の急性症状の消退見込時期(または消退した時期) 年 月 日ごろ			
本書のとおり意見を述べます。 年 月 日 医療機関名 医 師 名			